

サントリー芸術財団コンサート TRANSMUSIC

音楽のエッセンツィア "現代音楽の楽しみ方"

作曲家

野平一郎

を迎えて

2013年
11月2日(土)

16:00開演 (15:30開場)

いずみホール

S=4,000円/A=3,000円/B=2,000円/学生=1,000円

学生券は大阪アートエージェンシーのみ取り扱い

チケット発売日: 7月31日

前売り: いずみホールチケットセンター 06-6944-1188

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> [Pコード 206-231]

ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード 52288]

お問い合わせ・電話予約: 大阪アートエージェンシー 078-414-3186

osaka.art.agency@gmail.com



野平 一郎

挑戦への14の逸脱 (1990-91/93)

ピアノ、8人の弦楽器、電子音響のための

QUATORZE ECARTS VERS DEFI
pour piano, 8 cordes, et dispositif électroacoustique

アラベスク第3番 (1980-81)

サクソフォンとピアノのための

ARABESQUE III pour saxophone et piano

網目模様 (2013)

サクソフォンと室内オーケストラのための

ENTRELACS pour saxophone et orchestre de chambre

(一人ぼっち) -〈網目模様〉内包曲-

(Solitaire)

ドビュッシー

「子供の領分」より

三輪 眞弘

Four Bits Counters (2010)

来年のテーマ作曲家は三輪眞弘氏です。今回予告編として演奏されます。
あわせてご期待下さい。

トーク

野平 一郎 × C.ドゥラングル × 伊東 信宏

野平 一郎 ● 指揮 & ピアノ

クロード・ドゥラングル ● サクソフォン

いずみシンフォニエッタ大阪

伊東 信宏 / 岡田 暁生 / 西村 朗 ● 監 修

ゲスト

クロード・ドゥラングル
Sax

世界
初演

サントリー芸術財団委嘱

サントリー芸術財団委嘱

世界
初演

楽譜
プレゼント

日本
初演

現代音楽はこわくない！

「現代音楽って何？」という方でも大丈夫。

音楽には本来「聴く、(演奏)する、語る」遊びがあつて、

難解で親しみにくいと思われがちな現代音楽にも、その楽しさが潜んでいます。

どのように作品が産まれるのか、どのように聴いて、弾いて、楽しめるのか、

様々なアプローチを交えてお伝えします。

あなたのために野平一郎が作曲します！

作曲家として、指揮者として、ピアニストとして、

様々な顔を持つ野平一郎さんの作品&演奏をお聴きになれば

「こういう現代音楽もあるのか?!」という新しい発見にきっと出会えます。

今回はサクソフォンのための新曲(リコーダー、ピアノでも演奏できます)の楽譜を

お持ち帰り頂きます。

この機会にあなたも野平一郎の音楽世界を体験してみませんか？



2013年テーマ作曲家

野平 一郎

Ichiro Nodaira

東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして内外のオーケストラにソリストとして出演する一方、多くの内外の名手たちと共演し室内楽奏者としても活躍。作曲家としては既に80曲以上に及ぶ作品を発表。第13回中島健蔵音楽賞(1995)、第44回尾高賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞(1996)、第35回サントリー音楽賞(2004)、第55回芸術選奨文部科学大臣賞(2005)、第61回尾高賞(2013)を受賞。また2012年春の叙勲で、紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京藝術大学作曲科教授。

● 網目模様 / (一人ぼっち)

新作の「網目模様」はまるでバロック時代の協奏曲のように、トゥッティ(全員で)とソロ(独奏で)が交代していきます。トゥッティの部分は、サクソフォン・ソロとオーケストラが全員絡み合いながら進行しますが、その絡み合いの結果から、全体の響きにさまざまな組み合わせの「網目模様」が現出します。それとは対照的に、いくつかの部分で特にサクソフォン・ソロが「一人ぼっち」となります。今回の内包曲は、この、(一人ぼっち)。孤独に一人で旋律線を紡いで行きます。ドビュッシーの「子供の領分」の中の「小さな羊飼い」のあの旋律のような…サクソフォンで演奏しますが、この旋律は別の楽器、リコーダーやピアノでも演奏できます。お楽しみに。

(野平一郎)



クロード・ドゥラングル ● サクソフォン
Claude Delangle



いずみシンフォニエッタ大阪

©フォトオフィスイエダ

来年のテーマ作曲家は三輪眞弘氏です。今回予告編として、氏の作品『Four Bits Counters』も日本初演されます。あわせてご期待下さい。

2014年テーマ作曲家 ● **三輪 眞弘**

Masahiro Miwa



1958年東京に生まれる。国立ベルリン芸術大学及び国立ロベルト・シューマン音楽大学で作曲を学ぶ。1980年代後半からコンピュータを用いたアルゴリズム・コンポジションと呼ばれる手法で数多くの作品を発表。2004年芥川作曲賞、2007年プリ・アルスエレクトロニカでグランプリ(ゴールデン・ニカ)、2010年芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞。近著「三輪眞弘音楽藝術 全思考一九九八-二〇一〇」をはじめ、CDや楽譜出版など多数。旧「方法主義」同人。「フォルマント兄弟」の兄。情報科学芸術大学院大学(IAMAS)教授。